読者のみなさんでつくる

みんなの広場

「身近な出来事やイラスト」
「テーマトーク」募集中！

パリのセーヌ川で北陸銘菓

61歳の大冒険で一人、フランス旅のツアーに参加しました。案ずるより産むが易し。私以外ペアでの参加の方々ばかりでしたが、皆さん優しく楽しく8日間過ごせました。自由時間に、セーヌ川のクルーズに一緒に行こうと誘ってもらいました。段々暮れていくパリを船上から見ました。夕方でお腹が減る時間。ご一緒した千葉から参加の方が、ちょっと前に金沢を旅してその時買ったお菓子を持っているから食べよ!って、出したのが北陸ではよく知られているビーバーのどぐろ味!!ビックリ!!セーヌ川で北陸銘菓を食べている不思議な巡り合わせ。思い出が一つ増えた瞬間でした。旅は楽しい、これだからやめられません。

金沢市 そわか

わが家の目覚まし

家の裏の空き地にキジがよく現れる。朝早くから鳴き声がして私の目覚まし時計の役目をしてくれている。毎朝その鳴き声のする方を窓越しに探して、キジを見つけるとなんだかうれしくなる。オスのキジなので早く彼女ができるといいなぁと思いながら見ているが、まだひとりぼっちで散歩する姿にいとおしさが込み上げてきます。

加賀市 ちょこひ

OB会は薬もご一緒に

夫が勤めていた会社のOBの友人数人と久しぶりに飲み会に行った時の話です。コロナ禍でしばらく会っていなかったこともあり、皆すっかり高齢になりお酒を飲む量も減り、終わり頃には皆が持病の薬を出し飲み始めたということでした。笑ってはいけませんが、その光景を思い浮かべるとおかしかったです。ちなみに夫は花粉症の薬でした。

小松市 ミキ

津幡町 マーシャン

今年もわが家へようこそ！

今年もツバメがわが家の玄関先に巣作りにやって来ました。昨年はせっかく卵を産んだのにカラスにやられてかわいそうなことになったので、今年こそはとしっかりとヘビ・カラス対策をして見守っています。ひなたちが顔をのぞかせる日が楽しみです。自分もひなたちの親の気分です。あのかわいさを経験したらもうとりこになりますよ。

小松市 ramu hime

加賀市 丸秘 幽霊那

初ジェットコースター

ゴールデンウィークに孫たちとディズニーシーに行ってきました。テレビでよく見る乗り物にドキドキワクワクしていました。60後半の年齢で初めてのジェットコースターに耐えられるかと心配していたのに、急降下も一回転もあっという間に過ぎて、なんだこんなもんか、と物足りないおばあちゃんです。

内灘町 ポンタ

糸カボチャ

暮れに糸カボチャを頂いた。3ヵ月ほど置いて食べようと思い手に取ったが食べ方がわからない。スマホで検索すると、3cmの輪切りで蒸すと書いてある。皮がきれいにむけて調理がしやすかった。種を洗って干して保存。種を植えてみると元気な双葉が芽を出した。収穫が楽しみです。

白山市 ひろっぺ

思いやりの国

運動も兼ねて、時々自転車で買い物に行く。最近、止まって待っていると自動車の方が手で合図して、先に通してくれることが増えた。年寄りに優しい国は、すごくいい国だと勝手に思っている。強い力のある立場の人が弱い人に優しくできるからだ。国同士もこんなんだったらいいのにな。

加賀市 すみれ

お互いの物忘れ

退職し、週の半分だけ働いています。夫も同じです。一緒にいる時間が長くなり、お互いの物忘れの多さにお互いに気づき、お互いに「年だからね」となぐさめ合っています。

羽咋市 きょん

とらいあんぐる5月号カタログ＆内袋が生まれ変わるまでを読んで

毎週届くコープのカタログを楽しみにしています。カタログが資源として生まれ変わるまでの流れがわかりやすく書かれていて、とても良かったです。小さなものでもゴミにしないで、環境に優しく持続可能な社会の実現につなげることが大切だと痛感しました。

かほく市 つくし

とらいあんぐる
バックナンバーはこちら▶

テーマトーク 今月は 日焼け

中学高校の頃の私へ

あなたは日焼け止めが大嫌いで、全く塗らずに毎日陸上部で汗を流していましたね。おかげで顔と手足は真っ黒。でもツルツルのお肌でした。しかし時は残酷なのよ。頼むー!日焼け止め塗ってくれー!アラフォーのシミが気になる未来の私より。

金沢市 おいもさん

夏の足跡

夏になるといつもサンダルを履いています。足の甲には、サンダルのあとがつきます。初めのうちは赤く皮膚が色づきますが、秋にはサンダルを脱いでも履いているかのようです。今年も猛暑かしら？足にも日焼け止めを塗ろうと思います。

金沢市 な一姉さん

皮むき

3姉妹でしたが、上の2人は日焼けしても肌が赤くなるだけ。それに比べて私はすぐ黒くなり、1年中真っ黒な顔をしていました。夏に海へ行くと即、日焼けして肩や腕の皮がむけてきて、どれだけ大きく皮がむけるか、そうっとはがしたりしました。小さい頃の思い出です。

輪島市 大ちゃん

金沢市 くるみ

記憶の中の母の美肌

母は毎日2度、バスで30分の町へ出かけ、何件もの職人さん宅を回っていました。着物姿にいつも髪をひっつめておでこを出した飾り気のないスタイル。日焼け止めなどなく化粧もしない戦後の時代を過ごしてきました。なのに90歳を超えてもつやかな顔にシミなどなくて、記憶の中の母はただきれいで。遺伝するといいなと80歳を過ぎた私は毎朝庭に出て、ビタミンDを取り込んでいます。スッピンで。

金沢市 ももたろう

後悔先に立たず

若い頃は日焼けなんてなんのその。今は鏡に映る黒いシミだらけの顔にガッカリ。後悔先に立たず。

珠洲市 マッチャン

帽子探しの旅

幼い頃から極度の紫外線アレルギーだ。日なたにしばらくいるだけで顔にも首にも湿疹ができて猛烈にかゆくなってくる。だから年中帽子がマストアイテム。ところが困ったことに私の頭囲は62cmあり市販の普通の帽子はまずもって入らない。シンデレラの靴よろしく合う帽子を求めてこれまで散々苦労してきた。お店で試しにかぶってみてもまずは入らない。ごく稀に入る帽子に出会うとデザインも価格も度外視して買ってしまう。何しろ一期一会の帽子だ。製帽業界の皆さん私の頭にも入るでかい帽子を作ってくださ〜い。

小松市 種まく人

おたより募集中
募集テーマは
勘違い

まど　とらいあんぐるモニターによるエッセイ

お花さん

書き人 S・M

私は花が好きです。といっても子どもの頃や若い日々は今ほど花に目を向けることがなかったと思います。庭仕事も最低限度のことしかしなかった。それがこの1年どういうわけか毎日一度ならず二度、三度庭に顔を出します。朝は「おはよう」と小さく声を掛け挨拶したりして。草取り、お礼肥も忘れずに。

雪の時に開く日本水仙、梅の花、山椿、シンビジウムが蕾をつけ牡丹が女王の貫録を見せ、芍薬は固い蕾を続けます。やがて薔薇も良い香りを放つでしょう。切った鉄砲百合は家の中に芳香が揺れる年に一度の私の至福です。紫陽花は梅雨の慰めとなり、真夏はさすがに庭に出られず、水やりだけは夜中にすませて。やがて秋になれば長持ちする菊にも会えるでしょう。ご近所や友人の花好きな人たちと、花を見ながら楽しいひと時も、花のおかげです。「お花さん、ありがとね」。